

電 気 事 業 者 排 出 量 削 減 計 画 書

(宛先) 京都府知事	2011年 7月 25日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都港区浜松町2-4-1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印又は署名） オリックス株式会社 代表執行役 井上 亮 電話 03 - 6667 - 2262

京都府地球温暖化対策条例第45条第1項（第45条第2項）の規定により提出します。							
該当する事業者要件	<input type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第2号に規定する一般電気事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第8号に規定する特定規模電気事業者						
事業の概要	<p>■特定規模電気事業 弊社は2009年5月より、中堅・中小規模のオフィスビルや商業施設、ホテル等の電力自由化対象事業所へ、小売を目的とした電力事業を実施しています。</p> <p>■発電事業 ①弊社は埼玉県寄居町に100%出資のオリックス資源循環株式会社（寄居工場）を有しており、産業廃棄物を溶解する過程で発生するガスをクリーンな燃料ガスに変換・精製し、高効率発電システムを提供しています。 ②弊社は群馬県吾妻郡に約96%出資の株式会社吾妻バイオパワーを設立し（営業運転開始予定：2011年夏）、地域で発生する木質バイオマスを燃料とした発電事業を推進しています。</p> <p>■ESCO事業 ①主として流通業や家電量販店などの各店舗を対象として、消費電力を監視・制御する端末を設置し、照明や空調機器の運転効率の改善や最適な電力契約の選択についてコンサルティングを行っています。 ②主として工場を対象として、ボイラーの燃料転換（天然ガス、RPF等）を目的とした設備投資・維持管理代行を実施しています。</p>						
自社発電施設の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						
地球温暖化対策の基本方針	<p>■発電事業等に係る取組方針 水力発電により発電された電気の調達を実施。来年度以降に向けた、排出係数の低い電源の調達活動の実施。</p> <p>■その他の温暖化対策に係る取組方針 オリックスグループは、低炭素社会の構築に向けて環境方針を定め、2012年までの活動を「ECORIX2012」として推進しています。 環境方針①社会の低炭素化に貢献します。②お客様の低炭素化をお手伝いします。③自らの低炭素化に取り組みます。</p>						
地球温暖化対策の推進体制	<p>■発電事業等に係る取組方針 電力事業担当部署として、環境エネルギー一部が専任。電力の調達から販売までを一連管理し、CO2排出係数や排出量を把握。「脱温暖化」に注力し、再生可能エネルギーの導入等、地球温暖化対策を図るための企画を行っています。</p> <p>■その他の温暖化対策に係る取組方針 オリックスグループは、環境ビジネスを推進するため、グループCPO（Climate Protection Officer: 気候保護責任者）を設置し、オリックス環境株式会社社長が担当しています。活動にあたっては、オリックス環境が取りまとめ、事務局を担当しています。</p>						
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>温室効果ガスの排出量（千トン）</th> <th>把握率（パーセント）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2010年度（実績）</td> <td>460</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	年度	温室効果ガスの排出量（千トン）	把握率（パーセント）	2010年度（実績）	460	100
年度	温室効果ガスの排出量（千トン）	把握率（パーセント）					
2010年度（実績）	460	100					
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置及び目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>温室効果ガスの排出係数（キログラム／キロワット時）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2010年度（実績）</td> <td>0.704</td> </tr> <tr> <td>2011年度（目標）</td> <td>0.600</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成32年度（目標） 2011年度以下 長期的目標（42年度） 平成32年度以下 （目標に係る措置の考え方） ■CO2排出係数の低い発電所及び、自然エネルギー（水力・風力・バイオマス）からの調達比率を上げていく所存です。</p>	年度	温室効果ガスの排出係数（キログラム／キロワット時）	2010年度（実績）	0.704	2011年度（目標）	0.600
年度	温室効果ガスの排出係数（キログラム／キロワット時）						
2010年度（実績）	0.704						
2011年度（目標）	0.600						

再生可能エネルギーの供給の量の割合を拡大を図るための措置及び目標	再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に係る措置及び目標		
	年度	再生可能エネルギー発電量	再生可能エネルギー導入率
	2010年度(実績)	142 (千キロワット時)	0.02 (パーセント)
	2011年度(目標)	10,000 (千キロワット時)	1.51 (パーセント)
	平成32年度(目標)	2011年度以上 (千キロワット時)	2011年度以上 (パーセント)
	長期的目標(42年度)	平成32年度以上 (千キロワット時)	平成32年度以上 (パーセント)
	(目標に係る措置の考え方)		
	■特定規模電気事業において、自社等発電所のバイオマス発電所からの電力調達を今後も継続する予定であり、自然エネルギーによる発電量の拡大を図ります。		
	再生可能エネルギーによる環境価値の量の割合の拡大に係る措置及び目標		
	年度	再生可能エネルギー環境価値量	再生可能エネルギー利用率
	2010年度(実績)	2,359 (千キロワット時)	0.36 (パーセント)
	2011年度(目標)	7,776 (千キロワット時)	1.22 (パーセント)
	平成32年度(目標)	2011年度以上 (千キロワット時)	2011年度以上 (パーセント)
	長期的目標(42年度)	平成32年度以上 (千キロワット時)	平成32年度以上 (パーセント)
	(目標に係る措置の考え方)		
■電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法上の新エネルギー等電気相当量の購入により、目標の達成を図ります。			
特記事項	(未利用エネルギー等による発電量の割合の拡大を図るための措置及び目標)		
	■特定規模電気事業において、未利用エネルギー等による発電の計画は、廃棄物発電所からの調達をしており、今後も継続調達する予定であります。		
	■自社等で保有の発電所として埼玉県大里郡の廃棄物処理施設にて副産物である可燃性ガスを燃料として発電した電力を、特定規模電気事業用として利用しており、今後も継続利用する予定であります。		
	(火力発電所における熱効率の向上を図るための措置及び目標)		
	■府内に所有する火力発電所はありません。		
	(府内の電気需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組)		
	■省エネルギーの提案やESCO事業の推進により、地球温暖化防止に努めます。		
連絡先	(その他の地球温暖化の防止に貢献する取組)		
	■CO2排出量の大幅削減を目的に、ガス・コージェネレーションをESCO方式でお客様へ提案し、CO2排出量の低減を推進しています。		
	■多店舗展開する流通事業者さまよりエネルギーマネジメント業務を受託し、省エネルギーを推進する取り組みを手がけています。各店舗、各設備にエネルギー使用状況を監視するモニタリングシステム「たてんぼくん」を導入し、最適運転プログラムによる自動制御を実施しています。また、監視データを分析することで改善点のコンサルティング業務も行っています。		
	■温暖化対策等の社会的問題に貢献できる事業として、バイオマス資源である木くずを燃料とした13,600kWのバイオマス発電事業を行う株式会社吾妻バイオパワーへ参画しています。2011年夏に営業運転開始に向けて、群馬県吾妻郡東吾妻町において現在試験運転中です。		
	担 当 部 署		
	担 当 者 氏 名		
	住 所		
電 話 番 号			
ファクシミリ番号			